

マイクラフトを活用したSDGsでのプログラミング学習の企画書

— 社会に貢献できる有為なる人材を育成の実現に向けて —

【対象】

■高校3年生『PC活用講座』選択者73名

【内容】

「SDGsについてのPBL学習(問題解決学習)」

■Microsoft社の「マイクラフト」でプログラミング学習をする。

- 使用予定言語は「Make Code」。
- 初心者でも日本語のため、コーディングしやすい(JavaScript・Pythonに変換可能)。
- 今後生徒が大学等でプログラミングに触れることになった場合の素地になると考えている。



■SDGs11番目の目標にある「住み続けられるまちづくりを」に対して、自分たちが考える『こんな施設が大田区にあれば住みやすい』という問題解決を考えさせて学習していく。

- 情報科×プログラミング×アクティブラーニングを使って、現実の社会に存在する問題に対してアプローチしていく。
- 教科の知識・ICTの力を実際にどう使ってどう考えてどう自分なりに結論を見いだすことができるのかを目指していく。
- そうすることによって、ただ教科の知識を学ぶだけでなく、より高次なものとして身につけていく。
- 大田区役所都市開発課からもらった『大田区都市計画マスタープラン』をもとに、大田区で課題となっていることを解決していく。



■建学の精神『社会に貢献できる有為なる人材を育成』を受け継ぐ教育。

- 本校の建学の精神『社会に貢献できる有為なる人材を育成』を受け継ぎ、今の時代に合わせて工業高校がバックボーンであることから、ものづくりをベースとした発想で授業を展開していく。



本校が、ものづくりの町大森に誕生して、2019年には80周年を迎えることができました。
これからも学校として100周年を目指します。
「社会に貢献できる有為なる人材を育成する」が建学の精神です。
人や社会とのつながりを大切に、
たくましく生きる力と他者を思いやる心をそなえた人間を育てたい。
それが、創立以来の私たちの願いであり、使命と考えています。

■必要なもの

- CAI教室のデスクトップパソコン Windows10
- Minecraft: Education Edition(¥544/1年)
- Microsoft Make Code for Minecraft(¥0)

